

企画建設委員会



高野副委員長

結城委員

土森委員

樋口委員

拡大する 鳥獣被害を 早急に 食い止める！

東京事務所について

■執行部 国に対し、積極的な政策提言を行うための拠点になるよう、東京事務所を担当する理事の配置や、チーフ級の職員を増やすなど、人員体制の強化を考えています。

□樋口委員 各部の実務に精通している職員を配置することなどが、情報収集に精通した職員の配置が重要ではないのか。

■執行部 省庁等を訪ねる際には、知事に同行し、知事の思いも受け止めて、具体的な施策へつなげていく活動になると思います。そういう意味での緊張感は従来よりも強くなると考えています。

□土森委員 今までは人員不足もあって、なかなか国からの情報が伝わっていません。格差是正や地方再生プランなどの情報をうまく収集し、振興策につなげていくべきだ。人脈を最大限活用し、どんどん活動していきたい。

□高野副委員長 人的ネットワークを広げるためには、本県関係者を掘り起こしていく仕組みづくりが必要でないか。

私学助成に係る 国庫支出金清算返納金 について

□土森委員 あってはならないことが起こったわけで、国や学校との

信頼関係にもつながってくる。二度とこういうことが起きないように嚴重に注意しておく。

鳥獣被害緊急対策 事業費について

■執行部 シカ対策とサル対策を強化するための、新しい事業を提案しており、前年度より約二千万円の増額となっています。

□土森委員 高知県の資源・財産である森林を守るためにも、シカ駆除に早急に取り組むべきだ。

□樋口委員 捕獲数を増やすためには、捕獲奨励金の上限を上げることも検討すべきではないか。捕獲する人を増やすということは、緊急雇用対策的な意味もあり、そういう面で国に働きかけていきたい。

統計調査事務地方公共団体 委託費の返還訴訟について

□土森委員 返還命令があったとき、十分に国と協議をしておけば、提訴されるまでにならなかつたのではないか。和解に関しては反対ではないが、ここに至るまでの経緯に問題がある。以後こういう問題が起きないように対応していきたい。

□結城委員 指摘された時点で修正していれば、長引くことはなかったのではないか。国と県との対立という問題は、県益にとつて大きな損失である。後へ長引かさないで対処

すべきだ。

道路特定財源の 暫定税率の問題について

□土森委員 暫定税率が廃止になると、維持管理費しか入ってこなくなり、道路整備が一切できなくなるという予測がある。四国八の字ネットワークの整備や全国平均並みの整備率など、県民の望むところであり、そのための財源である暫定税率の維持に向けて頑張ってもらいたい。

□結城委員 高知県の道路現状を考えたらどうすべきかは考えなくても答えは出ている。我々も全面的にバックアップしており、自信を持って道路整備を進めてもらいたい。

高知工科大学の法人化 について

□土森委員 公立大学法人化については賛成であるが、定員割れになっている現状などの検証と、修正すべきところは修正するという考えで進めなければならないのではないのか。

ポートセールス 推進事業費について

□土森委員 高知新港の利活用は、今後も東南アジアで広がりを見せると思う。シンガポール事務所なども積極的に活用して、どんどん展開していきたい。